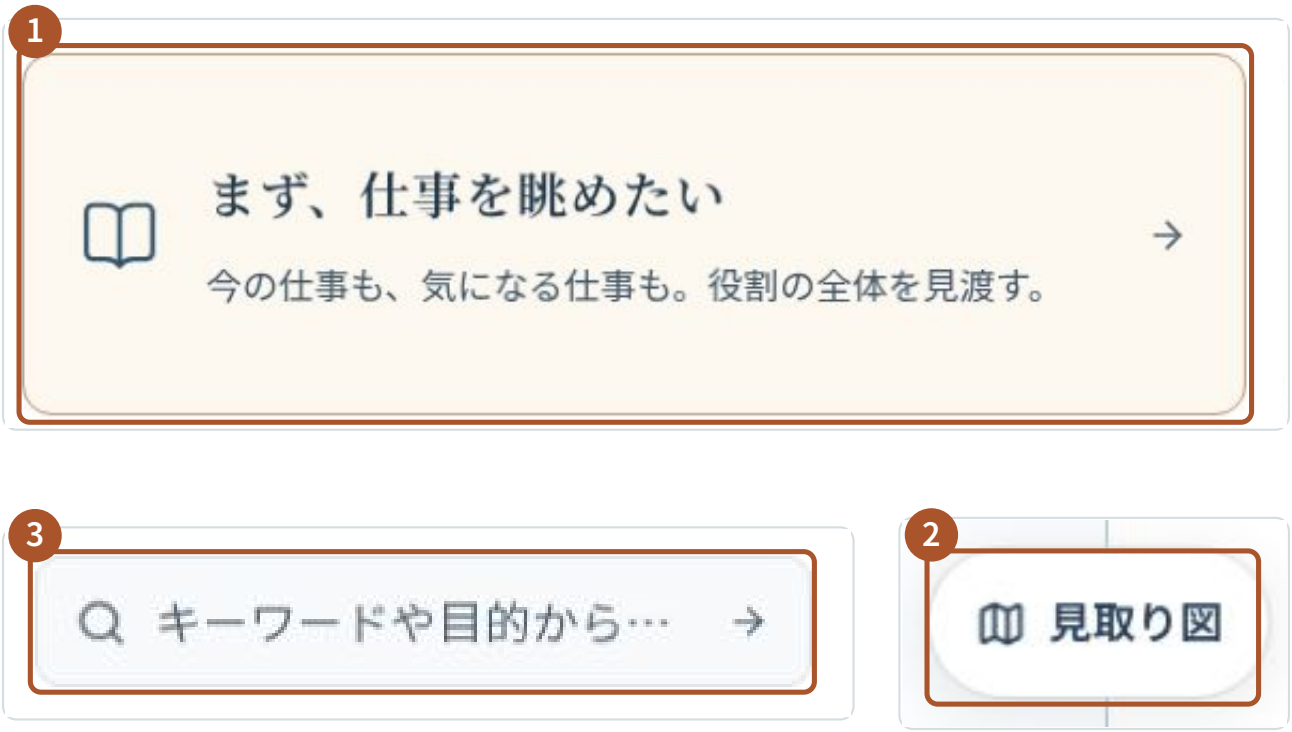
気になることから、入口を選ぶ

今できることと次に伸ばすことを整理し、一つの仕事で試す計画までつくれます。

画面の抜粋



画面で行うこと

1 まず、仕事を眺めたい

社員の入口から開きます。今の仕事も、気になる仕事も一覧で見られます。

2 見取り図

画面右下から開くと、現在のページと全体の道すじを確認できます。

3 キーワードや目的から探す

上部の検索で言葉を入力します。仕事・研修など、結果の種類も選べます。

記録の保存にはサインインが必要です。仕事と学びはそのまま閲覧できます。

次にできること

まずは、今の仕事に近い職務を一つ開きます。

サイトで進める →

仕事と、求められる力を知る

職位ごとの役割と、実際の仕事で何を確かめるかが分かります。

操作例：部門・日程・記録はサンプルです。



画面で行うこと

1 職位を選ぶ

一般職・サブチーフ・チーフを選びます。仕事内容や領域でも絞れます。

2 仕事と役割を見る

気になる仕事を開き、「この職位で担うこと」と役割の違いを見比べます。

3 どう確かめるか

項目を開き、実務で確認する事実と次に試すことを読みます。

現状の職務記述書を、担当業務と受けている支援に照らして使います。

次にできること

職務の詳細で「今の自分を確かめる」を押します。

サイトで進める →

今の経験と、伸ばしたい力を整理する

仕事の場面ごとに選ぶだけで、生かせる力と、次に経験したいことを見渡せます。

画面の抜粋



本人の振り返りです。能力認定・応募ではなく、実務は上司・指導者と確認します。

画面で行うこと

1 今の自分を確かめる

最近の担当場面を思い浮かべ、実行できる・助言が必要・学習中・未経験から選びます。

2 次の場面へ

一つ選んだら次へ。必要なら仕事や支援をひとこと残し、途中でも保存できます。

3 振り返りをまとめる

全項目を選んで結果をまとめ、内容を見直して「結果を保存する」を押します。

次にできること

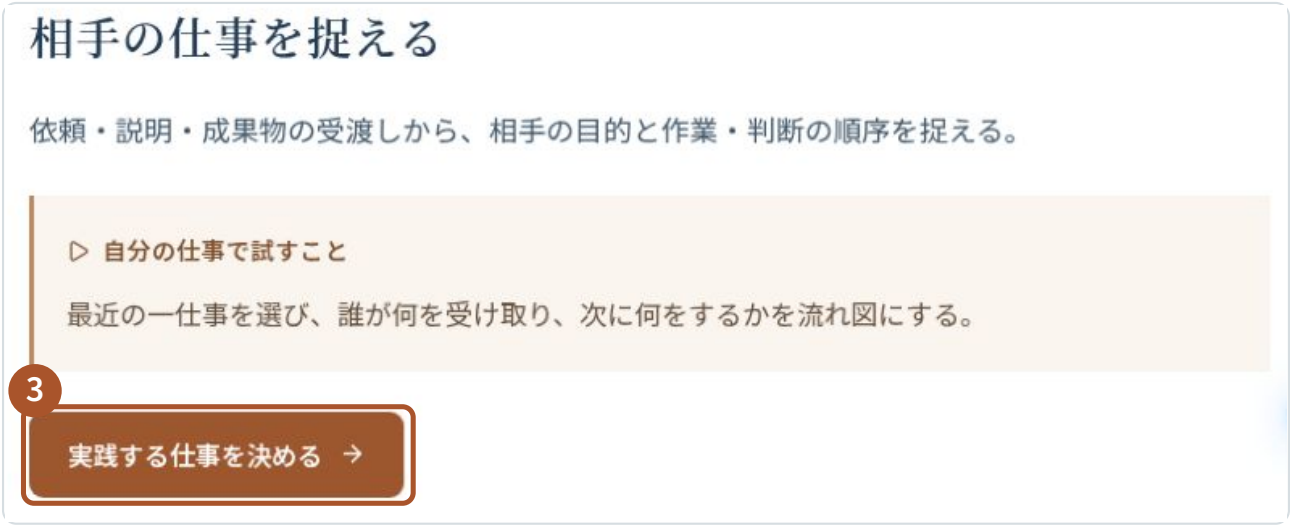
結果の「次に試す仕事を決める」から、実践計画へ進みます。

サイトで進める →

学んだことを、使う仕事につなぐ

研修名だけで選ばず、担う仕事と、職場で試す行動から学びを選べます。

画面の抜粋



画面で行うこと

1 育てたい力や研修名で探す

言葉で探し、近い研修の「内容を見る」を押します。対象と目的を読みます。

2 学ぶことと、試すこと

学ぶ項目を選び、「自分の仕事で試すこと」と学習後のフォローを読みます。

3 実践する仕事を決める

学んだことを使う仕事の計画へ進みます。担当業務に合わせて内容を整えます。

研修案を掲載しています。年次・職位を固定せず、仕事と経験に合わせて選びます。

次にできること

上司・指導者と、任せる範囲と相談先を確かめます。

サイトで進める →

一つの仕事を試し、次の経験へ

計画と、実際に起きたことを同じ記録に残し、学びを続けられます。

この先も、仕事と学びをつなげる



1 計画と記録を保存

仕事の名前、次に試すこと、相談相手、確認日と見る事実を決めて保存します。

2 実践・振り返りを記録

仕事の後に開き、実際の対応・必要な支援・次に試すことを残して保存します。

3 記録を取り出す

計画をテキストで取り出せます。上司・指導者と確認する内容を選んで使います。

自分だけのメモは右下の「付箋」へ。保存した付箋から元の場所へ戻れます。

今日の一歩

確かめた事実から、次に経験する仕事を一つ決めます。

サイトで始める →